

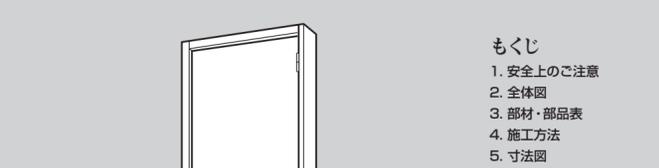
片開き・トイレ (Nスタンダード丁番)

〈見切枠・固定枠154/169・薄壁枠(伸び寸あり仕様)〉

〈見切枠・固定枠154/169・薄壁枠(伸び寸なし仕様)〉

「施工業者様へのお願い」

●弊社では、お施主様が製品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項や
お手入れ方法などの重要な内容を記載した「取扱説明書」を添付しております。
必ず、お施主様に手渡しいただきますようお願いいたします。
(取扱説明書は <https://www.daiken.jp/qr/manual/> よりダウンロード可能です)



- もくじ
1. 安全上のご注意
 2. 全体図
 3. 部材・部品表
 4. 施工方法
 5. 寸法図

- この製品の性能と安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく施工してください。
- この説明書に出てくる△注意や□施工上のご注意は、施工上重要な内容が記載されていますので、注意深く読み、よく理解してから作業してください。
- 製品を廃棄する際は、法律および地方自治体の規則に基づいて適切に処理してください。

大建工業株式会社 231013-IN-001LD-KA-STM

4. 施工方法

準備

- ◆開口部の幅・高さの寸法を十分に確保してください。
- ※扉が換気経路になる場合は高さの寸法が変わります。詳細は図面を参照してください。
- ◆柱の垂直・床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認してください。

お願い 柱、床、まぐさの水平、垂直がでないとは下図の原因となります。

梱包を開けて部品を確認してください。

縦枠の伸び寸法について

枠の品番末尾により、縦枠下端のカットの有無がありますので、以下を参考ください。

■品番末尾が、「～N」の場合：伸び寸あり仕様 ※品番例：VA2A1-13WHRN			
枠種類	伸び寸	製品高	
見切枠	あり	固定枠154/169	2045mm
薄壁枠			

※特注で「伸び寸なし」とした場合、縦枠下端のカットは不要です。必ず縦枠長さを確認してください。

<枠納まり> ※換気経路の場合です。

枠納まり	カット寸法	扉下一床のクリアランス		
		畜欄なし	畜欄あり	床見切
床上施工	縦枠下端より12mmカット	13mm	11mm	10mm
床下施工	カット不要			

■定期的な点検項目	点検部位	点検項目	有/無	異常有無	経年劣化に伴う、具体的な事象
※製品の長期間の使用に伴い、部品等が劣化（経年劣化）を生じ安全上支障が出るおそれがあります。 経年劣化による重大事故を防止し、製品を長く安全にご使用いただくために、お客様自身による右記の点検を実施いただきますよう、お願いします。	本体・丁番	・扉の開閉がスムーズに開閉する。 ・丁番の止めつけばねに緩みがある。	有・無	有	・丁番・ヒンジまたはラッチの変形や破損。 ・扉のカギツキ、脱落。
	レバー・ハンドル	・レバー・ハンドルがある。 ・レバー・ハンドルが下がる。	有・無	有・無	・内部部品が破損して、ドアが開閉できない。 ・閉じ込め。
	ラッチ・錠前	・ラッチが滑らかに動かなくなった。 ・ラッチが最後まで戻らない。	有・無	有・無	・内部部品が破損して、ドアが開閉できない。 ・閉じ込め。

木質材料の性質について

木質ドアの「反り」について

木材を原料とする木質材料(合板、パーティクルボード、MDFなど)を加工して作られた製品では、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより、伸縮する性質を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は内装ドア周辺部の湿度、湿度等の環境条件の差に応じて発生するものであり、自然現象といえます。特に、内装ドアの室内湿度と室外湿度の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。

「反り」の発生を出来るだけ抑える方法について

- ①エアコン、暖房器具等をお使いになる場合は、内装ドアに直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
- ②夏場の涼風、梅雨時の除湿、冬場の暖房等により、室内と室外の環境条件の差を極端に大きくしないでください。
- ③内装ドアに直射日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、すだれ等を掛けて日光を遮ってください。発生した「反り」は室内側と室外側の環境条件を近づける事によって、小さくする事ができます。

製品を保証について

製品保証とは、保証期間・保証内容の範囲において故障が発生した場合、部品交換をお約束するものです。詳しくは、下記内容を参照してください。

■対象製品
リビングドア

■保証事項
通常の環境下で、弊社の施工説明書・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態(前装材)で、弊社の責任に起因する製品不具合(保証対象外)を無償で修理します。※当社は日本製鋼所製のもののみ有効です。

■保証期間
製品が完了後2年とさせていただきます。弊社製品の施工完了後に発生した、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無償で修理する期間としております。保証期間経過後の修理については有料となります。

■製品の不具合原因が次のような場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

- ①建物の設計・施工に起因する不具合
- ②施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- ③自然現象・周辺環境等(※1)の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れまたは他の不具合
- ④室内であっても扉部内外の湿度差が著しく扉部内部に侵入されたことによる腐蝕・反り・キズ定着などの不具合
- ⑤経年劣化による腐蝕・反り・キズ定着などの不具合
- ⑥建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合
- ⑦入居者または第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する不具合
- ⑧取扱説明書記載事項から脱した使用(例：消火、避難、搬送、変形などによる不具合)
- ⑨修理対象となる部品・材料が当該製品の仕様・仕様書、仕様書と異なる部品・材料の取付・使用による不具合
- ⑩修理対象となる部品の取付・使用が不適切な場合
- ⑪その他、当該不具合の発生が弊社の責任に起因しない場合

※1：火災・地震・水害・落雷などの天災地災や、公害・塩害、ガスや異常な高温・低温・多湿・多塵・多煙などの周辺環境

ユーザー登録サービス

製品を末長く安全にご使用いただくために、ユーザー登録をお願いします。

この登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らし役立つ情報をDAIKENからご連絡する際に、利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です!!

登録はこちらから
<https://www.daiken.jp/qr/user/>

ユーザー登録いただいた方は、次の特典が受けられます

特典 パーツショップ製品10%割引
ご登録いただく、DAIKENのパーツショップ取扱製品を通常価格の10%割引でご購入いただけます。

お問い合わせ窓口について

●製品に関するお問い合わせ、補修、工事などのご相談は、組立て・設置業者、工務店へ。

製品に関するお問い合わせ

DAIKENお客様センター
0120-787-505
(フリーダイヤル)

●受付時間：平日9:00～17:00
(土・日・祝日・年末年始は受付いたしません)

<https://www.daiken.jp/qr/form01/>

修理・交換部品のご購入の方は

DAIKEN/ーツショップ
部品のネット販売サイトです。
※購入に際しては登録が必要です。

<https://www.daiken.jp/qr/service/>

DAIKENホームページ▶お客さまサポート▶
▶▶▶ DAIKENパーツショップ

この欄窓口における取扱いのお願い

※大建工業株式会社及び大建工業グループ各社は、当社(個人情報の取扱い)に関するプライバシーポリシー(以下「ポリシー」)に基づきお客様に関する個人情報を取得させていただきます。この欄窓口において取扱いのお願い

(大建工業株式会社プライバシーポリシー)に基づき、当社ホームページに掲載しております。なお、電卓での計算に誤り、印刷の誤り等が発生した場合、お客様の責任とさせていただきます。また、この欄の内容を正確に閲覧し、適切に活用するために、最新の情報を提供させていただきます。

大建工業株式会社 231013-IN-001LD-KA-STM

1. 安全上のご注意 (必ずお守りいただきたいこと)

弊社製品を長時間安全に使えるよう施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

警告表示の種類と内容

警告	誤った取扱いにより死亡や重傷などに結びつく可能性のある内容
注意	誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつく内容

本文中に使われている図・記号の意味は次のとおりです。

○	してはいけない内容です	!	必ず実行していただく内容です	お願い	留意事項、操作方法、使用・お手入れ方法等
---	-------------	---	----------------	-----	----------------------

施工上のご注意

△注意
風の強い地域や、吹き抜け、高層階でガラスドアを取り付ける場合、トラストバーをご使用ください。

— ヒアリアブリックには使用できません。
— 強くドアが閉まる衝撃でガラスが割れるおそれがあります。
— トラストバーを取り付けた場合、ドア先端部に取り付けてください。

○ ハビアは一般住宅用、ハビアブリックは一般住宅、それに準じる公共商業施設用の室内用ドアです。他の用途へのご使用はおやめください。

○ 扉の水平・垂直を確認してから取り付けください。

○ 畜欄、敷居をコンクリートやモルタルに直付けしないでください。やむを得ず直付する場合は、畜欄、敷居と床面の間に必ず防水処理をしてください。

○ 扉・枠及び金具、ガラスに工具などをぶつかけたり、運搬時にひきずらないようご注意ください。

○ 工事が完了するまでの間、扉は壁にたてかけて保管しないでください。

○ 照明灯、ストープ等を近づけすぎないでください。熱によるシート変色、ふくれ等の原因となります。

○ 養生テープを直接製品に貼らないでください。表面化粧がはがれたり、接着剤が残る可能性があります。

○ ビスの締め付け不足、またはビスの締め過ぎによる空回りの状態に注意してください。

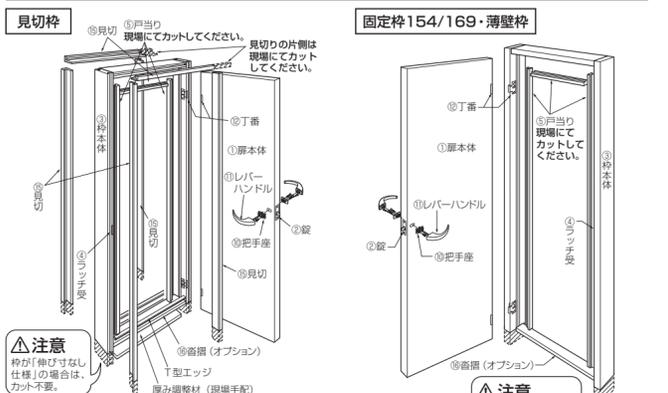
— 製品が外れて、けがや破損のおそれがあります。

お手入れの方法

●樹脂板のお手入れについて
扉のデザインによっては樹脂板を使用しています。樹脂の特性上、お手入れにつきましても下記の点にご注意ください。
①乾いた布などの硬い布での清掃はキズの原因となります。
②ガラスクリーナーなどの有機溶剤は使用しないでください。
③水で拭いても落ちない汚れは薄めた中性洗剤(1%以下)を柔らかい布に付け、軽く拭いてください。

231013-IN-001LD-KA-STM 3

2. 全体図



3. 部材・部品表 (施工前に必ず部品を確認してください。)

枠種別	部品名称	数量	備考	見切セット	部品名称	数量	備考	
枠種別①	① 扉本体	1		見切セット	① 見切	縦用4 横用2	●壁側に合わせてサイズをお選びください。 ※固定枠154/169・薄壁枠の場合は必要なし。	
	② 錠	1	扉本体に取付済					
枠種別②	① 枠本体	1	3方枠(縦枠2 上枠1)	畜欄セット	畜欄	1	●目録「固定枠154/169」に別記	
	② ラッチ受	1	枠本体に取付済		畜欄本体	1		
	③ 戸当り	縦用2	縦用クッション:1本 クッション無:1本		薄壁畜欄	1		
	④ 金具	横用1	横用クッション無:1本		蓄欄本体	1		
枠種別③	① 枠組立ビス	4	φ4.2×50	必要梱包	見切枠	1	●蓄欄セット+枠セット+把手セット+丁番セット+見切セット+固定枠154/169+薄壁枠の場合は必要なし。	
	② 枠調整ビス	10	φ5.3×55		固定枠154/169+薄壁枠には別売	丁番	2(3)	●蓄欄セット+枠セット+把手セット+丁番セット+見切セット
	③ 戸当り用接着剤	1	※接着剤は別売		薄壁枠	1	●蓄欄セット+枠セット+把手セット+丁番セット	
④ 施工説明書・取扱説明書	1			丁番セット	丁番	2(3)	●蓄欄セット+枠セット+把手セット+丁番セット+見切セット	
枠種別④	① 把手	1		丁番セット	① 把手	1		
	② 把手座	1			② 把手座	1		
	③ レバー・ハンドル	1			③ レバー・ハンドル	1		

231013-IN-001LD-KA-STM 3

231013-IN-001LD-KA-STM 4

1. 開口部への枠の取付

- ① 枠を開口部にはめこんで丁番側の枠の上側丁番ベース中央部の戸当り溝を枠調整ビスで仮固定してください。
- ② 下げ振りを使って垂直をだしてから、丁番側の枠の下側丁番ベース中央部の戸当り溝を枠調整ビスで仮固定してください。
- ③ 水準器で上枠の水平を見ながらラッチ側の枠の上側を枠調整ビスで仮固定してください。
- ④ 下げ振りを使って垂直をだしてから、ラッチ側の枠の下側を枠調整ビスで仮固定してください。
- ⑤ 枠の左右調整は次の様に行ってください。

(1) まず枠調整ビスで枠を固定します。

(2) 枠調整ビスを回すことで、柱と枠の間の隙間を調整することが出来ます。

お願い 枠調整ビスでの調整には必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーを使用すると、ビス頭がづぶれ調整ができなくなります。

お願い 調整丁番は施工後の経時変化のための微調整ですので枠の調整はしっかり行ってください。

2. 扉の吊り込み

丁番を取り付け、扉を吊り込んでください。丁番の取り付け方法と扉の吊り込み方法は丁番セットに同梱の取付説明書をご覧ください。

3. レバーの取り付け

把手座とレバー・ハンドルを取り付けてください。取付方法は把手セットに同梱の取付説明書をご覧ください。

4. 吊元の決定

左吊元扉の場合は右の通りラッチの先端の向きを反転させてください。(※扉は出荷時は右吊元になっています)

ラッチカーには上下があります。

- ① ビスをはずしてラッチカーをはずします。
- ② ラッチ先端部だけを反転させます。
- ③ ラッチカバーをビスで取付けます。

5. 戸当りの取付

戸当りを枠のサイズに合わせてカットしドア枠に接着してください。(必ず同梱の戸当り用専用接着剤を使用してください。)

戸当り用専用接着剤(同梱品)

※クッション付はラッチ側枠に取り付けてください。
※クッションをドア側に向け取り付けてください。

※戸当りは長めになっていますので縦勝ち、横勝ちのいずれにも施工できます。

6. 丁番の調整方法

必ず調整を行ってください。調整方法は丁番セットに同梱の取付説明書をご覧ください。

扉を開閉して、扉があたる場合は、調整丁番にて扉の傾きを調整してください。

左右方向の調整

(調整可能範囲 ±3mm)

扉を開閉して、枠とあたる部分が右図の位置の場合、○印のついた丁番を矢印：⇨ の方向に調整してください。

※上下調整は軸カバーをはずして行ってください。

上下方向の調整

(調整可能範囲 ±3mm)

扉を開閉して、枠とあたる部分が右図の位置の場合、○印のついた丁番を矢印：⇩ の方向に調整してください。

※上下調整は軸カバーをはずして行ってください。

231013-IN-001LD-KA-STM 4

231013-IN-001LD-KA-STM 7

231013-IN-001LD-KA-STM 8

4. 施工方法 (つづき)

前後方向の調整

(調整可能範囲 4mm)
 ※出荷状態は戸当り側に寄っています。
 扉を開閉して、枠と扉どうしが右図の位置である場合、○印のついた丁番を矢印：→ の方向に調整してください。

※扉が自動的に開閉してしまう時は、扉があたらない範囲で以下の調整を行ってください。
 ・扉が閉まってくる場合…上丁番を戸当りへ寄せ、下丁番を戸当りへ寄せる方向に調整してください。
 ・扉が開いてくる場合…上丁番を戸当りへ寄せ、下丁番を戸当りから離す方向に調整してください。

手順

固定ネジ ゆるめる
 調整ネジ で調整
 開閉して隙間等確認
 固定ネジ しめる

警告 ※調整には必ず手動ドライバーを使用してください。
 ●固定ネジ、左右調整ネジをゆるめすぎないようにしてください。ネジが抜け落ちる恐れがあります。カバーがたわんでいる場合はネジをゆるめすぎているので、ご注意ください。
 ●固定ネジは確実に締めつけてください。締めつけがゆるいと使用中に固定ネジがゆるみ丁番が破損したり扉が脱落する恐れがあります。

7. ラッチ受けの調整

扉がガタついたり、ラッチがかかりにくい場合はプラスドライバーで調整ラッチ受座を調整してください。時計回りで調整してください。

8. 見切の取付

見切の場合 壁の施工が終了してから、見切を取付けてください。
 ① 見切に木工ボンド(現場手配)を塗布してください。
 その際、ラッチ受座位置の部分には塗布しないでください。ラッチ受けの調整ができません場合があります。
 ※見切は現場にて現場合せてカットしてください。

9. T型エッジの取付

T型エッジをツバ受けに差し込んでください。
 T型エッジは長めで同梱されていますので枠内寸法にカットして使用してください。
 ※T型エッジのまん中を押してはめこんでください。
 T型エッジを差し込む場合は床面との隙間が出ない様に施工してください。
 隙間がある場合、T型エッジが割れる場合があります。

5. 寸法図【見切枠】

片開き・トイレドア寸法図

1800高タイプは2022年6月21日廃番

枠外寸法	875	850	780	755	735	650
枠内寸法	825	800	730	705	685	600
扉幅	818	793	723	698	678	593
有効開口	750	725	655	630	610	525

見切枠壁厚対応

見切	B	C	D	E
①壁厚	114~131	131~149	149~167	167~185
②枠外寸	横用 128~145 縦用 138~155	横用 145~163 縦用 155~173	横用 163~181 縦用 173~191	横用 181~199 縦用 191~209
③見切サイズ	横用 22 縦用 27	横用 31 縦用 36	横用 40 縦用 45	横用 49 縦用 54

5. 寸法図【見切枠】 (つづき)

片開き・トイレドアのモジュール納まり

875幅	755幅
850幅	735幅
780幅	トイレ650幅

【固定枠 154・169】

片開き・トイレドア寸法図

() は見込169タイプの場合

枠外寸法	875	850	780	755	735	650
枠内寸法	825	800	730	705	685	600
扉幅	818	793	723	698	678	593
有効開口	750	725	655	630	610	525

固定枠154・169 壁厚納まり

図は壁厚130mmの場合
 () は壁厚145mmの場合

注) 固定枠は枠裏面へ20mmシートを巻き込んでいます。

※縦枠の伸び寸については、P5~P6でご確認ください。

片開き・トイレドア 縦断面図

() は見込169タイプの場合

すべて換気経路となる場合です。「換気経路としない場合」は枠下側のカット寸法を調整することで対応ください。

【固定枠 (薄壁) 113・90】

片開き・トイレドア寸法図

() は見込90mmタイプの場合

枠外寸法	850	780	755	650
枠内寸法	800	730	705	600
扉幅	793	723	698	593
有効開口	725	655	630	525

固定枠 (薄壁) 113・90 壁厚納まり

9.5mmボード	12.5mmボード	9.5mmボード	12.5mmボード
スタッド 40mm	スタッド 60mm	スタッド 45mm	スタッド 65mm
スタッド 45mm	スタッド 65mm	スタッド 50mm	

固定枠は枠裏面へ20mmシートを巻き込んでいます。

※縦枠の伸び寸については、P5~P6でご確認ください。

片開き・トイレドア 縦断面図

1800高タイプは2022年6月21日廃番
 図は見切B-E、フロア12mmを使用の場合。() は見切Aを使用の場合。

すべて換気経路となる場合です。「換気経路としない場合」は枠下側のカット寸法を調整することで対応ください。

※縦枠の伸び寸については、P5~P6でご確認ください。

片開き・トイレドア 縦断面図

() は見込90mmタイプの場合

すべて換気経路となる場合です。「換気経路としない場合」は枠下側のカット寸法を調整することで対応ください。